

30 都市再生整備計画への支援について

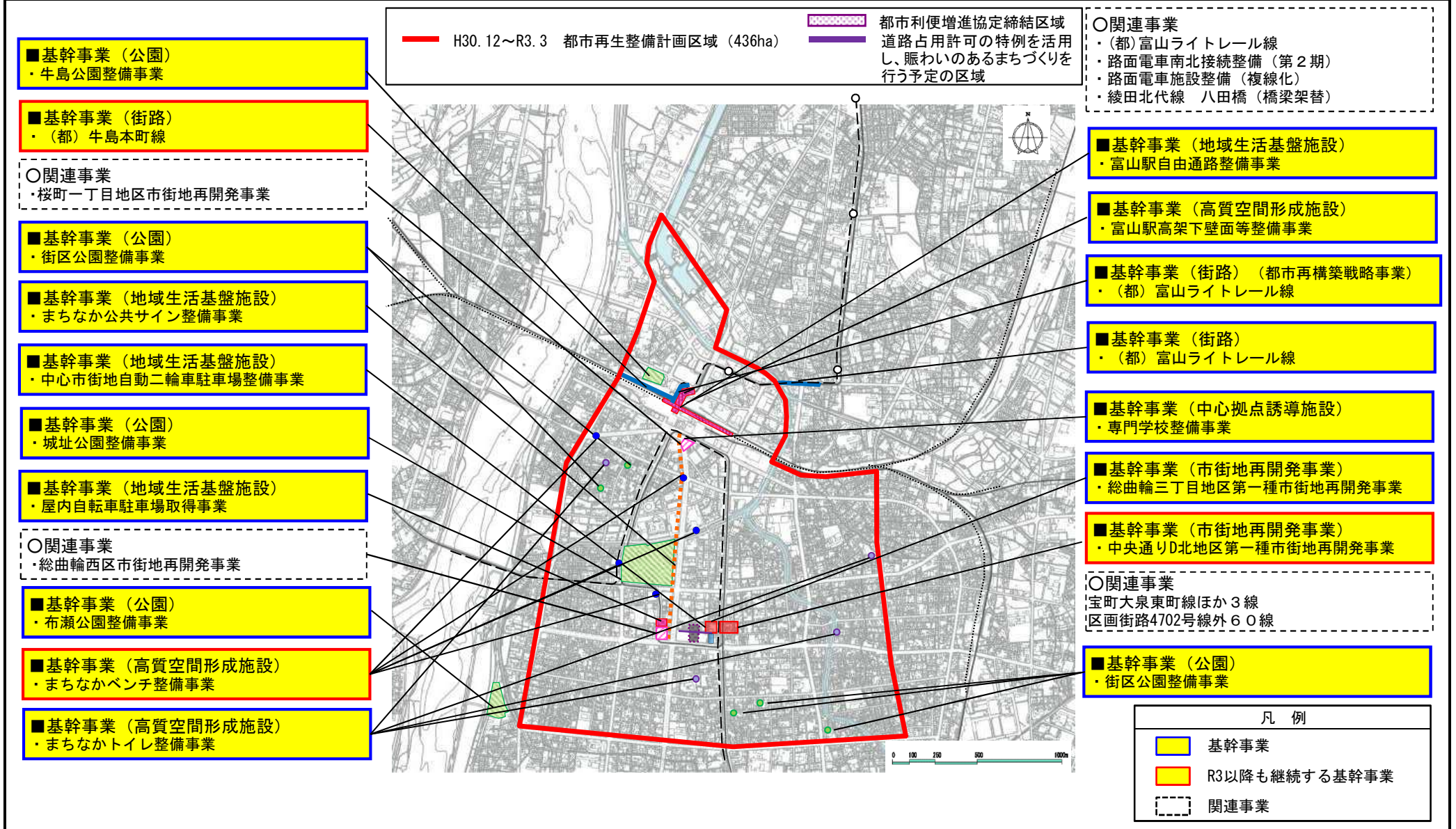
本市の「公共交通を軸としたコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり」の推進のため、富山市中心市街地地区都市再生整備計画及び公共交通沿線地区都市再生整備計画に基づく、都市構造再編集中支援事業並びにまちなかウォークアブル推進事業に位置付けた事業の推進をはじめ、必要な都市機能の整備に対する総合的な支援について格段の配慮をお願いします。

- 1 事業年度 令和3年度～令和7年度
 - 2 総事業費 8,000百万円（予定）
 - 3 地区面積 中心市街地地区 約436ha（令和元年度現在）
公共交通沿線地区 約3,486ha（令和元年度現在）
八尾地区 約25ha（予定）
 - 4 まちづくりの目標
 - 目標－1 公共交通沿線地区への居住推進
 - 目標－2 公共交通の活性化
 - 目標－3 中心市街地を含む地域拠点の活性化
 - 5 主な事業
 - 基幹事業
（中心市街地地区）
 - ・（都）富山駅北線（ブルーパール）再整備事業
 - ・中央通りD北地区第一種市街地再開発事業
 - ・富山駅北口駅前広場案内サイン等整備事業
 - （公共交通沿線地区）
 - ・高木10号線整備事業
 - ・あいの風とやま鉄道呉羽駅北口駅前広場整備事業
 - ・街区公園再整備事業
 - ・大沢野・大山地域公共施設複合化事業
 - （八尾地区）
 - ・諏訪町本通り線外舗装改修事業
- 提案事業
- ・まちなか居住推進事業
 - ・公共交通沿線居住推進事業

中心市街地地区(富山県富山市) 整備方針概要図

(※H28~R2年度計画)

目標	目標-1 “車がなくても移動しやすい街”の形成	代表的な指標	市内軌道(路面電車)の一日平均乗客数 (人/日)	12,179 (H26年度)	→	13,280 (R2年度)
	目標-2 “人や文化、産業が交流する街”の形成		中心商業地区の歩行者通行量 (日曜日) (人/日)	63,900 (H26年度)	→	63,900 (R2年度)
	目標-3 “住みたい・住み続けたい街”の形成		都心地区の居住人口 (人)	21,600 (H26年度)	→	21,600 (R2年度)



公共交通沿線地区(富山県富山市) 整備方針概要図

(※H30～R2年度計画)

目標	■ 駅周辺の人口密度を増加し、自動車を使えなくても円滑に日常生活を送れる市民を増やす。 ■ 駅利用者を維持・増加し、将来にわたり持続可能な公共交通網を実現する。 ■ 日常生活に必要な都市機能が不足する都市機能の集積	代表的な指標	公共交通沿線への居住誘導	%	37.1	(H30年度)	→	39.9	(R2年度)
			公共交通の活性化	%	15.2	(H30年度)	→	15.4	(R2年度)
			公共交通沿線地区の商業店舗から徒歩圏に居住する人口の割合	%	96.8	(H30年度)	→	96.8	(R2年度)

